

2019年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年8月6日

上場会社名 キリンホールディングス株式会社 上場取引所 東・名・札・福  
 コード番号 2503 URL <https://www.kirinholdings.co.jp/>  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名） 磯崎 功典

問合せ先責任者（役職名）コーポレートコミュニケーション部長（氏名） 堀 伸彦（TEL）03-6837-7015

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 2019年9月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績（2019年1月1日～2019年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	929,810	1.3	90,827	5.0	22,656	△82.8	4,520	△95.8	△7,311	—	△12,322	—
2018年12月期第2四半期	918,244	4.6	86,474	△3.8	131,563	6.9	106,469	△41.4	86,470	△49.1	64,319	△66.7
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2019年12月期第2四半期	△8.33				△8.34							
2018年12月期第2四半期	95.22				95.19							

（参考）営業利益 2019年12月期第2四半期 12,934百万円（△87.1%） 2018年12月期第2四半期 100,010百万円（△13.0%）  
 ※事業利益とは事業の経常的な業績を測る利益指標で、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して計算しております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	2,234,113	1,121,313	888,589	39.8
2018年12月期	2,303,624	1,200,920	916,080	39.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	24.00	—	27.00	51.00
2019年12月期	—	31.50	—	—	—
2019年12月期（予想）	—	—	—	31.50	63.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年1月1日～2019年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	1,964,000	1.7	190,000	△4.7	123,000	△50.2	76,000	△61.1	56,000	△65.9	円 銭 63.78

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

（参考）営業利益 2019年12月期 96,000百万円（△51.6%）

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 4社 (社名) LION NATHAN PTY LIMITED  
 Castlemaine Perkins Pty Limited  
 Lion Nathan Brewing Investments Pty Limited  
 J.Boag & Son Holdings Pty Ltd

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年12月期 2 Q	914,000,000株	2018年12月期	914,000,000株
② 期末自己株式数	2019年12月期 2 Q	35,899,756株	2018年12月期	36,001,121株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年12月期 2 Q	878,031,480株	2018年12月期 2 Q	908,137,332株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社及び当グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、当社及び当グループの事業をとりまく経済情勢、市場動向、為替レートなどに関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おきください。
- (2) 決算補足説明資料は本日8月6日(火)に、また、8月7日(水)開催の決算説明会における資料・説明内容(動画)・主な質疑応答については速やかに、当社ホームページに掲載いたします。  
 (当社ホームページURL)  
<https://www.kirinholdings.co.jp/irinfo/event/explain/index.html>

○添付資料の目次

1. 要約四半期連結財務諸表 .....	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	2
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
2. その他	
(1) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	12

1. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産		
非流動資産		
有形固定資産	527,039	548,970
のれん	244,222	230,245
無形資産	179,892	156,463
持分法で会計処理されている投資	240,597	248,276
その他の金融資産	177,787	166,131
その他の非流動資産	13,653	14,409
繰延税金資産	88,676	88,312
非流動資産合計	1,471,866	1,452,806
流動資産		
棚卸資産	204,837	221,059
営業債権及びその他の債権	404,934	378,154
その他の金融資産	6,713	9,176
その他の流動資産	42,172	25,403
現金及び現金同等物	173,102	124,727
(小計)	831,758	758,520
売却目的で保有する資産	—	22,787
流動資産合計	831,758	781,307
資産合計	2,303,624	2,234,113

(単位：百万円)

	前年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資本		
資本金	102,046	102,046
資本剰余金	2,238	24,821
利益剰余金	943,468	913,828
自己株式	△101,904	△101,812
その他の資本の構成要素	△29,767	△50,294
親会社の所有者に帰属する持分	916,080	888,589
非支配持分	284,840	232,724
資本合計	1,200,920	1,121,313
負債		
非流動負債		
社債及び借入金	317,937	283,462
その他の金融負債	92,078	142,812
退職給付に係る負債	68,441	68,544
引当金	6,914	6,837
その他の非流動負債	10,851	7,815
繰延税金負債	16,534	14,576
非流動負債合計	512,755	524,045
流動負債		
社債及び借入金	97,057	138,963
営業債務及びその他の債務	227,137	213,154
その他の金融負債	49,727	51,851
未払法人所得税	17,339	24,963
引当金	1,059	656
その他の流動負債	197,630	156,836
(小計)	589,949	586,423
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	—	2,333
流動負債合計	589,949	588,756
負債合計	1,102,704	1,112,800
資本及び負債合計	2,303,624	2,234,113

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
売上収益	918,244	929,810
売上原価	520,268	520,073
売上総利益	397,976	409,737
販売費及び一般管理費	311,502	318,911
事業利益	86,474	90,827
その他の営業収益	23,471	2,830
その他の営業費用	9,935	80,722
営業利益	100,010	12,934
金融収益	2,974	2,512
金融費用	4,378	5,442
持分法による投資利益	13,174	12,651
持分法で会計処理されている投資の売却益	19,782	—
税引前四半期利益	131,563	22,656
法人所得税費用	25,094	18,136
四半期利益	106,469	4,520
四半期利益の帰属		
親会社の所有者(△は損失)	86,470	△7,311
非支配持分	19,999	11,831
四半期利益	106,469	4,520
1株当たり四半期利益(円)		
基本的1株当たり四半期利益(△は損失)	95.22	△8.33
希薄化後1株当たり四半期利益(△は損失)	95.19	△8.34

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
四半期利益	106,469	4,520
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融商品の公正価値の 純変動	1,108	△1,983
確定給付制度の再測定	△563	△20
持分法によるその他の包括利益	172	439
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△42,166	△14,063
キャッシュ・フロー・ヘッジ	1,477	△167
持分法によるその他の包括利益	△2,179	△1,049
その他の包括利益合計	△42,150	△16,842
四半期包括利益	64,319	△12,322
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	47,821	△24,493
非支配持分	16,498	12,171
四半期包括利益	64,319	△12,322

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定
2018年1月1日残高	102,046	2,208	811,454	△2,020	73,523	—
四半期利益	—	—	86,470	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,012	△124
四半期包括利益	—	—	86,470	—	1,012	△124
剰余金の配当	—	—	△23,271	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△44,605	—	—
自己株式の処分	—	0	—	1	—	—
株式に基づく報酬取引	—	5	—	72	—	—
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	—	19	—	—	△0	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	6,838	—	△6,962	124
その他の増減	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	24	△16,433	△44,532	△6,962	124
2018年6月30日残高	102,046	2,232	881,491	△46,552	67,573	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2018年1月1日残高	△27,352	△2,031	44,140	957,828	271,311	1,229,139
四半期利益	—	—	—	86,470	19,999	106,469
その他の包括利益	△41,018	1,480	△38,649	△38,649	△3,501	△42,150
四半期包括利益	△41,018	1,480	△38,649	47,821	16,498	64,319
剰余金の配当	—	—	—	△23,271	△5,702	△28,973
自己株式の取得	—	—	—	△44,605	—	△44,605
自己株式の処分	—	—	—	1	—	1
株式に基づく報酬取引	—	—	—	77	△27	50
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	1	—	1	20	118	138
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△6,838	—	—	—
その他の増減	—	—	—	—	△17	△17
所有者との取引額合計	1	—	△6,837	△67,779	△5,628	△73,407
2018年6月30日残高	△68,368	△551	△1,346	937,871	282,181	1,220,052



当第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定
2019年1月1日残高	102,046	2,238	943,468	△101,904	56,863	—
会計方針の変更による影響額	—	—	△1,262	—	—	—
会計方針の変更を反映した2019年1月1日残高	102,046	2,238	942,205	△101,904	56,863	—
四半期利益(△は損失)	—	—	△7,311	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△2,335	439
四半期包括利益	—	—	△7,311	—	△2,335	439
剰余金の配当	—	—	△23,706	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△13	—	—
自己株式の処分	—	0	—	5	—	—
株式に基づく報酬取引	—	△9	—	101	—	—
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	—	22,592	—	—	133	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	2,639	—	△2,200	△439
その他の増減	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	22,584	△21,067	92	△2,067	△439
2019年6月30日残高	102,046	24,821	913,828	△101,812	52,462	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2019年1月1日残高	△85,366	△1,263	△29,767	916,080	284,840	1,200,920
会計方針の変更による影響額	—	—	—	△1,262	△215	△1,477
会計方針の変更を反映した2019年1月1日残高	△85,366	△1,263	△29,767	914,818	284,625	1,199,443
四半期利益(△は損失)	—	—	—	△7,311	11,831	4,520
その他の包括利益	△15,119	△168	△17,183	△17,183	340	△16,842
四半期包括利益	△15,119	△168	△17,183	△24,493	12,171	△12,322
剰余金の配当	—	—	—	△23,706	△7,255	△30,961
自己株式の取得	—	—	—	△13	—	△13
自己株式の処分	—	—	—	5	—	5
株式に基づく報酬取引	—	—	—	92	△137	△44
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	△839	—	△706	21,887	△56,342	△34,455
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△2,639	—	—	—
その他の増減	—	—	—	—	△339	△339
所有者との取引額合計	△839	—	△3,345	△1,736	△64,073	△65,808
2019年6月30日残高	△101,325	△1,431	△50,294	888,589	232,724	1,121,313

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	131,563	22,656
減価償却費及び償却費	32,650	40,178
減損損失	1,051	62,132
受取利息及び受取配当金	△2,839	△2,297
持分法による投資利益	△13,174	△12,651
支払利息	2,632	3,644
有形固定資産及び無形資産売却益	△6,764	△1,658
有形固定資産及び無形資産除売却損	713	652
子会社株式売却益	△12,103	—
持分法で会計処理されている投資の売却益	△19,782	—
営業債権の増減額(△は増加)	17,839	21,987
棚卸資産の増減額(△は増加)	△16,795	△22,239
営業債務の増減額(△は減少)	2,536	△3,498
未払酒税の増減額(△は減少)	△2,066	△3,608
預り金の増減額(△は減少)	△16,732	△23,009
その他	△31,497	△28,149
小計	67,232	54,140
利息及び配当金の受取額	9,429	9,332
利息の支払額	△2,923	△2,967
法人所得税の支払額	△657	△7,970
営業活動によるキャッシュ・フロー	73,081	52,535

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△40,278	△42,085
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	9,469	2,932
投資の取得による支出	△1,938	△238
投資の売却による収入	16,295	4,555
子会社株式の取得による支出	—	△4,503
子会社株式の売却による収入	9,087	—
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△4,701	△4,773
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	85,059	—
貸付金の回収による収入	5,800	—
その他	555	△2,301
投資活動によるキャッシュ・フロー	79,349	△46,412
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	△521	6,016
コマーシャル・ペーパーの純増減額	—	16,000
長期借入による収入	11,000	12,511
長期借入金の返済による支出	△20,000	△23,201
社債の償還による支出	△70,000	—
リース負債の返済による支出	—	△8,161
自己株式の取得による支出	△44,613	△26
子会社の自己株式の取得による支出	△7	△22,595
配当金の支払額	△23,271	△23,706
非支配持分への配当金の支払額	△6,983	△8,878
その他	△1,174	△527
財務活動によるキャッシュ・フロー	△155,569	△52,566
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,486	△1,932
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,626	△48,375
現金及び現金同等物の期首残高	161,987	173,102
現金及び現金同等物の四半期末残高	152,362	124,727

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

当社グループは第1四半期連結会計期間より、IFRS第16号「リース」(以下、IFRS16という。)を適用しております。

(1) 重要な会計方針

リースは、リース開始日において、使用権資産及びリース負債を認識しております。

①使用権資産

使用権資産は取得原価で当初測定しており、取得原価は、リース負債の当初測定の金額、当初直接コスト、原資産の解体並びに除去及び原状回復コストの当初見積額等で構成されております。

使用権資産の認識後の測定として、原価モデルを採用しております。使用権資産は、取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した価額で、対応する原資産が自社所有であった場合に表示される連結財政状態計算書上の表示項目に含めて表示しております。

当初認識後は、原資産の所有権がリース期間の終了時までに移転される場合、又は使用権資産の取得原価が購入オプションを行使することが合理的に確実である場合には、原資産の見積耐用年数で、合理的に確実でない場合にはリース期間と使用権資産の見積耐用年数のいずれか短い期間にわたって定額法により減価償却を行っております。

②リース負債

リース負債は、リース開始日現在で支払われていないリース料をリースの計算利率を用いて割り引いた現在価値で当初認識しております。

リースの計算利率が容易に算定できない場合には、当社グループの追加借入利率を用いており、一般的に当社グループは追加借入利率を割引率として使用しております。

リース負債は、リース負債に係る金利を反映するように帳簿価額を増額し、支払われたリース料を反映するように帳簿価額を減額することにより事後測定しており、連結財政状態計算書上、その他の金融負債に含めて表示しております。

なお、当社グループは短期リース及び少額資産のリースについては、リース料は他の規則的な方法により利用者の便益のパターンがより適切に表される場合を除いて、リース期間にわたり定額法によって費用として計上しております。

前年度において、リースは、所有に伴うリスクと経済価値を実質的にすべて当社グループに移転する場合にはファイナンス・リースとして分類し、ファイナンス・リース以外のリースはオペレーティング・リースとして分類しております。

ファイナンス・リースについては、リース期間の起算日においてリース開始日に算定したリース物件の公正価値又はリース開始日に算定した最低支払リース料総額の現在価値のいずれか低い金額で、連結財政状態計算書に資産及び負債として当初認識しております。当初認識後は、リース期間の終了時までには所有権の移転が合理的に確実である場合には見積耐用年数で、合理的に確実でない場合にはリース期間とリース資産の見積耐用年数のいずれか短い期間にわたって減価償却を行っております。リース料支払額は、利息法に基づき金融費用とリース債務の返済額に配分しております。

オペレーティング・リースについては、リース料は他の規則的な方法により利用者の便益の時間的パターンがより適切に表される場合を除いて、リース期間にわたり定額法によって費用として計上しております。

(2) IFRS16の適用

当社グループは以下のIFRS16の経過措置の規定(修正遡及アプローチ)に従い、IFRS16を適用しております。

- ・ IFRS16適用による累積的影響を、適用開始日現在の利益剰余金の期首残高として認識
- ・ 過去にオペレーティング・リースに分類していたリースについて、
  - ①リース負債を、適用開始日における残存リース料総額を適用開始日現在の借手の追加借入利率を用いて割り引いた現在価値で測定
  - ②使用権資産を、以下のいずれかで測定し認識
    - (i) IFRS16がリース開始日から適用されていたかのように帳簿価額で認識。ただし、適用開始日現在の借手の追加借入利率を用いて割り引く
    - (ii) リース負債の測定額に前払リース料又は未払リース料を調整した金額で認識
  - ③適用開始日現在の使用権資産にIAS第36号「資産の減損」を適用

なお、IFRS16への移行にあたり、当社グループは、取引がリースであるか否かに関する従前の判定を引き継ぐ実務上の便法を適用することを選択しました。

また、当社グループは従来IAS第17号のもとでオペレーティング・リースに分類していたリースにIFRS16を適用する際に、以下の実務上の便法を適用しました。

- ・ 残存リース期間が12ヶ月以内のリースに、使用権資産とリース負債を認識しない免除規定を適用する。
- ・ 適用開始日の使用権資産の測定から当初直接コストを除外する。

IFRS16への移行に当たり、当社グループは適用開始日に使用権資産を62,843百万円(連結財政状態計算書上は有形固定資産に含めて表示)、リース負債を66,404百万円追加的に認識しました。また、これにより利益剰余金が1,262百万円減少しております。

## 2. その他

### (1) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、各事業の進捗、豪ドル為替レートの見直し、及びライオン飲料事業売却に関するその他の営業費用の計上などを加味した結果、2019年4月26日付で発表した2019年12月期の連結業績予想を、下記のとおり修正しております。

#### 【2019年12月期の連結業績予想】

(単位：百万円)

	売上収益	事業利益	税引前利益	当期利益	親会社の 所有者に帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	2,000,000	190,000	132,900	81,900	62,900	71円64銭
今回修正予想 (B)	1,964,000	190,000	123,000	76,000	56,000	63円78銭
増減額 (B - A)	△36,000	—	△9,900	△5,900	△6,900	—
増減率 (%)	△1.8	—	△7.4	△7.2	△11.0	—
前期実績(2018年12月期)	1,930,522	199,327	246,852	195,211	164,202	183円57銭

# 2019年第2四半期決算 補足説明資料

1. 連結財政状態計算書サマリー
2. 連結損益計算書サマリー・指標等
3. 売上収益明細
4. 利益増減明細
5. 連結キャッシュ・フロー計算書サマリー

麒麟ホールディングス株式会社  
2019年8月6日

1. 連結財政状態計算書サマリー

(単位：億円)

	2019年 第2四半期末 (実績)	2018年 期末 (実績)	増減額	増減内容
非流動資産	14,528	14,719	△191	
有形固定資産	5,490	5,270	219	・IFRS第16号適用による使用権 資産の増加 他
のれん	2,302	2,442	△140	
無形資産	1,565	1,799	△234	
持分法で会計処理されている投資	2,483	2,406	77	
その他	2,689	2,801	△113	
流動資産	7,813	8,318	△505	
棚卸資産	2,211	2,048	162	
営業債権及びその他の債権	3,782	4,049	△268	
現金及び現金同等物	1,247	1,731	△484	
その他	574	489	85	
資産合計	22,341	23,036	△695	
資本	11,213	12,009	△796	
親会社所有者帰属持分	8,886	9,161	△275	
非支配持分	2,327	2,848	△521	
非流動負債	5,240	5,128	113	
社債及び借入金	2,835	3,179	△345	・長短振替による減少 他 ・IFRS第16号適用によるリース 負債の増加 他
その他	2,406	1,948	458	
流動負債	5,888	5,899	△12	
社債及び借入金	1,390	971	419	・CP発行による増加 ・長短振替による増加 他
営業債務及びその他の債務	2,132	2,271	△140	
その他	2,366	2,658	△291	
負債合計	11,128	11,027	101	
資本負債合計	22,341	23,036	△695	



2. 連結損益計算書サマリー・指標等

(1) 損益計算書サマリー・指標等

(単位：億円)

	2019年 第2四半期 (実績)	2018年 第2四半期 (実績)	対前年増減	
売上収益	9,298	9,182	116	1.3%
売上総利益	4,097	3,980	118	3.0%
販売費及び一般管理費	3,189	3,115	74	2.4%
事業利益	908	865	44	5.0%
その他の営業収益	28	235	△206	△87.9%
その他の営業費用	807	99	708	712.5%
営業利益	129	1,000	△871	△87.1%
金融収益	25	30	△5	△15.5%
金融費用	54	44	11	24.3%
持分法による投資利益	127	132	△5	△4.0%
持分法で会計処理されている投資の売却益	—	198	△198	—
税引前四半期利益	227	1,316	△1,089	△82.8%
法人所得税費用	181	251	△70	△27.7%
四半期利益	45	1,065	△1,019	△95.8%
親会社の所有者(△は損失)	△73	865	△938	—
非支配持分	118	200	△82	△40.8%
平準化EPS	71円	71円	—	—
売上収益(酒税抜き)	7,946	7,838	108	1.4%
事業利益率(対酒税抜き)	11.4%	11.0%		
平準化EBITDA	1,316	1,252	64	5.1%
グロスDEレシオ	0.48倍	0.43倍		

平準化EPS＝平準化四半期利益／期中平均株式数

平準化四半期利益＝親会社の所有者に帰属する四半期利益±税金等調整後その他の営業収益・費用等

平準化EBITDA＝事業利益＋減価償却費及び償却費(※)＋持分法適用会社からの受取配当金

※2019年度の減価償却費及び償却費は使用権資産の償却費を除いております。

(2) 主要在外会社損益の為替換算レート

(単位：円)

	2019年 第2四半期 (実績)	2018年 第2四半期 (実績)
ライオン(豪ドル)	77.61	83.26
ミャンマー・ブルワリー (ミャンマーチャット('000))	72.42	80.37
CCNNE(米ドル)	109.97	108.50

(3) 主要在外会社損益の取込期間

	2019年第2四半期 (実績)	2018年第2四半期 (実績)
サンミゲルビール	2018年10月～2019年3月	2017年10月～2018年3月

3. 売上収益明細

(1) 売上収益明細

(単位：億円)

	2019年 第2四半期 (実績)	2018年 第2四半期 (実績)	対前年増減	
売上収益	9,298	9,182	116	1.3%
国内ビール・スピリッツ	3,151	3,155	△4	△0.1%
キリンビール	3,071	3,076	△4	△0.1%
その他・内部及びセグメント間取引消去	80	80	0	0.3%
国内飲料	1,342	1,326	16	1.2%
キリンビバレッジ	1,351	1,334	17	1.3%
セグメント間取引消去	△9	△8	△1	—
オセアニア総合飲料	1,458	1,592	△133	△8.4%
ライオン	1,458	1,592	△133	△8.4%
酒類	803	878	△75	△8.5%
飲料	655	713	△59	△8.2%
セグメント間取引消去	△0	△0	△0	—
医薬	1,509	1,338	171	12.8%
協和キリン(※)	1,514	1,343	171	12.7%
セグメント間取引消去	△5	△6	0	—
その他	1,838	1,772	67	3.8%
メルシャン	303	293	10	3.3%
ミャンマー・ブルワリー	177	144	33	23.0%
CCNNE	653	641	12	1.8%
協和発酵バイオ	393	396	△3	△0.8%
その他・内部及びセグメント間取引消去	312	297	15	5.2%

当社は、協和キリン(※)の完全子会社である協和発酵バイオの株式の95%を、2019年4月24日に取得したことに伴いバイオケミカル事業を「その他」へ分類しています。

※2019年7月1日付で会社名を「協和発酵キリン」から「協和キリン」に変更しています。

<参考> 酒税売上収益

(単位：億円)

	2019年 第2四半期 (実績)	2018年 第2四半期 (実績)
キリンビール	1,802	1,799

(2) 主要事業会社 販売数量明細

① キリンビール

	2019年 第2四半期		2018年 第2四半期	
	実績	対前年増減	実績	対前年増減
売上数量	千KL	%	千KL	%
ビール	252	△7.1	272	△4.3
発泡酒	186	△7.4	201	△7.5
新ジャンル	354	15.8	306	18.7
計	793	1.9	778	2.6
RTD	177	7.6	165	12.1
ノンアルコール飲料	17	△6.2	18	△0.2

上記売上数量は輸出及び酒税未納税分を除く

② キリンビバレッジグループ

	2019年 第2四半期		2018年 第2四半期	
	実績	対前年増減	実績	対前年増減
カテゴリー別	万ケース	%	万ケース	%
紅茶	2,665	9.4	2,438	△2.3
日本茶	1,597	1.3	1,576	10.9
コーヒー飲料	1,291	△3.2	1,334	△9.2
果実・野菜飲料	1,184	△6.2	1,262	6.6
炭酸飲料	976	△3.6	1,013	1.3
健康・スポーツ飲料	503	0.4	500	19.6
水	1,978	△1.5	2,008	7.2
その他	825	9.6	753	△0.5
計	11,019	1.2	10,884	2.5
容器別				
缶	1,570	△11.3	1,770	△6.7
大型PET(2L, 1.5L等)	3,673	0.8	3,643	4.2
小型PET(500ml, 280ml等)	4,815	9.2	4,411	4.0
その他	961	△9.4	1,060	7.6
計	11,019	1.2	10,884	2.5

4. 利益増減明細

(1) 事業利益明細

(単位：億円)

	2019年 第2四半期 (実績)	2018年 第2四半期 (実績)	対前年増減	
事業利益	908	865	44	5.0%
国内ビール・スピリッツ	333	320	13	4.1%
麒麟ビール	324	310	14	4.6%
その他	9	11	△1	△10.1%
国内飲料	110	100	10	9.9%
麒麟ビバレッジ	110	100	10	9.9%
オセアニア総合飲料	182	205	△23	△11.4%
ライオン	182	205	△23	△11.4%
酒類	211	229	△18	△7.7%
飲料	△4	11	△15	—
本社	△26	△35	9	—
医薬	326	274	52	18.9%
協和麒麟	326	274	52	18.9%
その他	156	133	24	18.0%
メルシャン	5	8	△2	△29.7%
ミャンマー・ブルワリー	81	66	15	23.2%
CCNNE	19	9	10	110.3%
協和発酵バイオ	29	34	△5	△16.1%
その他	23	16	6	39.9%
全社費用・セグメント間取引消去	△200	△168	△32	—

2019年度より、各セグメントの利益は事業利益に当社へのマネジメントフィを足し戻した金額であるマネジメントフィ控除前事業利益を使用しております。

(2) 主要事業会社 事業利益増減内容

(単位：億円)

会社名	要因	対前年増減	内容
キリンビール	酒類等限界利益減	△22	ビール類計 △22億 ビール販売数量減 △19千kl 発泡酒販売数量減 △15千kl 新ジャンル販売数量増 48千kl ビール類以外計 9億 RTD販売数量増 12千kl ノンアル販売数量減 △1千kl 他 品種構成差異等 △10億
	原材料費減	3	
	販売費減	12	販売促進費減 18億、広告費増 △6億(計 323億→311億)
	その他費用減	21	全社費用直課分減 12億 他
	計		14
キリンビバレッジ	清涼飲料限界利益増	23	販売数量増 135万ケース 6億 商品・容器構成差異等 17億
	原材料費等増	△9	原料費減 2億、材料費増 △8億、加工費増 △2億
	販売費増	△4	販売促進費増 △6億、広告費減 2億(計 165億→169億)
	その他費用増	△0	全社費用直課分減 4億、自販機償却費増 他
計		10	

(3) その他の営業収益・その他の営業費用

(単位：億円)

	2019年 第2四半期 (実績)	2018年 第2四半期 (実績)	対前年増減
その他の営業収益	28	235	△206
有形固定資産及び無形資産売却益	17	68	△51
子会社株式売却益	—	121	△121
その他	12	46	△34
その他の営業費用	807	99	708
減損損失	621	11	611
事業構造改善費用	79	13	66
ソフトウェア開発費	50	38	12
有形固定資産及び無形資産除売却損	8	7	1
その他	49	30	19

(4) 金融収益・金融費用・持分法による投資利益 等

(単位：億円)

	2019年 第2四半期 (実績)	2018年 第2四半期 (実績)	対前年増減
金融収益	25	30	△5
受取利息	8	9	△1
受取配当金	15	20	△5
その他	2	1	1
金融費用	54	44	11
支払利息	36	26	10
為替差損(純額)	13	14	△1
その他	5	3	2
持分法による投資利益	127	132	△5
サンミゲルビール	132	124	9
その他	△6	8	△14
持分法で会計処理されている投資の売却益	—	198	△198

5. 連結キャッシュ・フロー計算書サマリー

(1) キャッシュ・フロー計算書サマリー

(単位：億円)

	2019年 第2四半期 (実績)	2018年 第2四半期 (実績)	対前年増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	525	731	△205
税引前四半期利益	227	1,316	△1,089
減価償却費及び償却費	402	326	75
その他	△103	△911	808
投資活動によるキャッシュ・フロー	△464	793	△1,258
有形固定資産及び無形資産の取得	△421	△403	△18
その他	△43	1,196	△1,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△526	△1,556	1,030
有利子負債の増減額	113	△795	908
配当金の支払額	△326	△303	△23
その他	△313	△458	145
換算差額	△19	△65	46
現金及び現金同等物の増減額	△484	△96	△387

(2) セグメント別情報

2019年第2四半期実績

(単位：億円)

	国内ビール・ スピリッツ	国内飲料	オセアニア 総合飲料	医薬	その他	調整額	合計
減価償却費及び償却費	58	31	56	82	80	21	329
有形固定資産及び 無形資産の取得	67	28	47	81	116	82	421
平準化EBITDA	392	141	238	408	315	△178	1,316

減価償却費及び償却費は使用権資産の償却費を除いております。

2018年第2四半期実績

(単位：億円)

	国内ビール・ スピリッツ	国内飲料	オセアニア 総合飲料	医薬	その他	調整額	合計
減価償却費及び償却費	56	27	65	77	75	26	326
有形固定資産及び 無形資産の取得	77	28	83	29	116	69	403
平準化EBITDA	376	128	271	352	269	△142	1,252

# 2019年通期業績予想 補足説明資料

1. 連結損益計算書サマリー・指標等
2. 売上収益明細
3. 利益増減明細
4. セグメント別情報

キリンホールディングス株式会社  
2019年8月6日



1. 連結損益計算書サマリー・指標等

(1) 損益計算書サマリー・指標等

(単位：億円)

	2019年 通期 (期央予想)	2018年 通期 (実績)	期央対前年増減		2019年 通期 (4/26修正)	期央対修正 増減
売上収益	19,640	19,305	335	1.7%	20,000	△360
事業利益	1,900	1,993	△93	△4.7%	1,900	—
その他の営業収益	47	307	△260	△84.8%	27	20
その他の営業費用	987	317	670	211.2%	873	114
営業利益	960	1,983	△1,023	△51.6%	1,054	△94
金融収益	46	92	△46	△49.8%	33	13
金融費用	82	89	△7	△7.8%	64	18
持分法による投資利益	306	284	21	7.5%	306	—
持分法で会計処理されている投資の売却益	—	198	△198	—	—	—
税引前利益	1,230	2,469	△1,239	△50.2%	1,329	△99
法人所得税費用	470	516	△46	△9.0%	510	△40
当期利益	760	1,952	△1,192	△61.1%	819	△59
親会社の所有者	560	1,642	△1,082	△65.9%	629	△69
非支配持分	200	310	△110	△35.5%	190	10
ROIC	5.1%	11.9%				
平準化EPS	157円	167円	△10円	△6.0%		
売上収益(酒税抜き)	16,660	16,365	295	1.8%		
事業利益率(対酒税抜き)	11.4%	12.2%				
ROE	6.1%	17.5%				
平準化EBITDA	2,734	2,799	△65	△2.3%		
グロスDEレシオ	0.45倍	0.45倍				

<参考> 為替変動による影響を除いた業績評価指標(※)

	2019年 通期 (期央予想)
事業利益	1,925
ROIC	5.0%
平準化EPS	159円

※2月14日付発表予想の為替換算レートで2019年通期(期央予想)の外貨金額を換算

ROIC = 利払前税引後利益 / (有利子負債の期首期末平均 + 資本合計の期首期末平均)

平準化EPS = 平準化当期利益 / 期中平均株式数

平準化当期利益 = 親会社の所有者に帰属する当期利益 ± 税金等調整後その他の営業収益・費用等

平準化EBITDA = 事業利益 + 減価償却費及び償却費(※) + 持分法適用会社からの受取配当金

※2019年度の減価償却費及び償却費は使用権資産の償却費を除いております。

(2) 主要在外会社損益の為替換算レート

(単位：円)

	2019年 通期 (期央予想)	2018年 通期 (実績)	2019年 通期 (4/26修正)
ライオン(豪ドル)	76.00	81.80	80.00
ミャンマー・ブルワリー (ミャンマーチャット('000))	73.00	76.88	73.00
CCNNE(米ドル)	110.00	110.36	110.00

(3) 主要在外会社損益の取込期間

	2019年通期 (期央予想)	2018年通期 (実績)
サンミゲルビール	2018年10月～2019年9月	2017年10月～2018年9月

2. 売上収益明細

(1) 売上収益明細

(単位：億円)

	2019年 通期 (期央予想)	2018年 通期 (実績)	期央対前年増減		2019年 通期 (4/26修正)	期央対修正 増減
売上収益	19,640	19,305	335	1.7%	20,000	△360
国内ビール・スピリッツ	6,933	6,851	82	1.2%	7,003	△70
キリンビール	6,749	6,681	68	1.0%	6,820	△71
その他・内部及びセグメント 間取引消去	184	170	14	8.4%	183	1
国内飲料	2,878	2,830	48	1.7%	2,903	△26
キリンビバレッジ	2,896	2,848	48	1.7%	2,922	△26
セグメント間取引消去	△19	△19	△0	—	△19	—
オセアニア総合飲料	3,055	3,295	△241	△7.3%	3,291	△236
ライオン	3,055	3,295	△241	△7.3%	3,291	△236
酒類	1,756	1,854	△98	△5.3%	1,858	△102
飲料	1,299	1,442	△143	△9.9%	1,433	△135
セグメント間取引消去	△0	—	△0	—	△0	—
医薬	3,040	2,704	336	12.4%	3,040	—
協和キリン	3,050	2,715	335	12.3%	3,050	—
セグメント間取引消去	△10	△11	1	—	△10	—
その他	3,735	3,625	109	3.0%	3,763	△28
メルシャン	656	648	9	1.4%	667	△10
ミャンマー・ブルワリー	309	262	48	18.2%	283	27
CCNNE	1,315	1,317	△3	△0.2%	1,381	△66
協和発酵バイオ	794	782	12	1.5%	794	—
その他・内部及びセグメント 間取引消去	661	617	44	7.1%	639	21

<参考> 酒税売上収益

(単位：億円)

	2019年 通期 (期央予想)	2018年 通期 (実績)	2019年 通期 (4/26修正)
キリンビール	3,946	3,897	3,981

(2) 主要事業会社 販売数量明細

① キリンビール

	2019年 通期		2018年 通期	
	予想	対前年増減	実績	対前年増減
売上数量	千KL	%	千KL	%
ビール	574	△2.8	590	△5.9
発泡酒	403	△4.6	422	△7.3
新ジャンル	769	10.1	698	28.5
計	1,745	2.0	1,710	5.2
RTD	385	7.1	359	13.1
ノンアルコール飲料	39	△0.8	39	△5.6

上記売上数量は輸出及び酒税未納税分を除く

② キリンビバレッジグループ

	2019年 通期		2018年 通期	
	予想	対前年増減	実績	対前年増減
カテゴリー別	万ケース	%	万ケース	%
紅茶	5,490	5.8	5,190	△2.0
日本茶	3,588	4.0	3,451	11.8
コーヒー飲料	2,593	△1.5	2,632	△14.5
果実・野菜飲料	2,495	△1.4	2,530	2.4
炭酸飲料	2,277	5.6	2,155	2.2
健康・スポーツ飲料	1,090	△12.0	1,238	23.3
水	4,242	△1.8	4,319	6.9
その他	1,726	△4.1	1,801	3.4
計	23,500	0.8	23,316	2.1
容器別				
缶	3,358	△5.2	3,541	△10.1
大型PET(2L, 1.5L等)	7,918	0.1	7,911	4.2
小型PET(500ml, 280ml等)	10,117	4.3	9,700	5.4
その他	2,107	△2.6	2,165	3.1
計	23,500	0.8	23,316	2.1

3. 利益増減明細

(1) 事業利益明細

(単位：億円)

	2019年 通期 (期央予想)	2018年 通期 (実績)	期央対前年 増減		2019年 通期 (4/26修正)	期央対修正 増減
事業利益	1,900	1,993	△93	△4.7%	1,900	—
国内ビール・スピリッツ	847	827	20	2.4%	847	—
麒麟ビール	835	809	26	3.2%	835	—
その他	12	18	△6	△32.0%	12	—
国内飲料	240	233	7	2.9%	240	—
麒麟ビバレッジ	240	233	7	2.9%	240	—
オセアニア総合飲料	436	518	△82	△15.9%	482	△46
ライオン	436	518	△82	△15.9%	482	△46
酒類	495	533	△38	△7.1%	521	△26
飲料	29	51	△22	△43.6%	57	△28
本社	△88	△67	△22	—	△96	8
医薬	540	504	36	7.1%	540	—
協和麒麟	540	504	36	7.1%	540	—
その他	300	271	29	10.6%	264	36
メルシャン	25	26	△0	△1.7%	25	—
ミャンマー・ブルワリー	118	101	17	17.3%	95	23
CCNNE	42	28	13	47.1%	38	4
協和発酵バイオ	80	81	△1	△1.6%	80	—
その他	35	35	△0	△1.0%	25	9
全社費用・セグメント間取引 消去	△463	△360	△103	—	△473	10

2019年通期業績予想より、各セグメントの利益は事業利益に当社へのマネジメントフィを足し戻した金額であるマネジメントフィ控除前事業利益を使用しております。

(2) 主要事業会社 事業利益増減内容

(単位：億円)

会社名	要因	対前年増減	内容
麒麟ビール	酒類等限界利益減	△0	ビール類計 3億 ビール販売数量減 △16千kl 発泡酒販売数量減 △19千kl 新ジャンル販売数量増 71千kl ビール類以外計 23億 RTD販売数量増 26千kl ノンアル販売数量減 △0千kl 他 品種構成差異等 △26億
	原材料費増	△3	
	販売費減	13	販売促進費・広告費減 (計 621億→608億)
	その他費用減	16	全社費用直課分減 24億 他
	計		26
麒麟ビバレッジ	清涼飲料限界利益増	55	販売数量増 188万ケース 9億 商品・容器構成差異等 46億
	原材料費等増	△8	原料費減 5億、材料費増 △10億、加工費増 △3億
	販売費増	△24	販売促進費・広告費増 (計 367億→392億)
	その他費用増	△16	全社費用直課分減 8億、自販機償却費増 他
計		7	

4. セグメント別情報

2019年通期予想

(単位：億円)

	国内ビール・ スピリッツ	国内飲料	オセアニア 総合飲料	医薬	その他	調整額	合計
減価償却費及び償却費	128	62	115	164	165	41	676
有形固定資産及び 無形資産の取得	144	110	159	203	276	182	1,073
平準化EBITDA	975	302	551	704	623	△422	2,734

減価償却費及び償却費は使用権資産の償却費を除いております。

2018年通期実績

(単位：億円)

	国内ビール・ スピリッツ	国内飲料	オセアニア 総合飲料	医薬	その他	調整額	合計
減価償却費及び償却費	125	60	125	162	157	51	679
有形固定資産及び 無形資産の取得	144	70	207	140	195	123	879
平準化EBITDA	951	293	643	666	554	△309	2,799